

ひだかしんきん 地区内経済概況



***** 目 次 *****

業種別総括	28年3月
概 況	1
漁業・水産加工業	2
農業・軽種馬生産業	3
建設業	3
木材・製材業	4
卸・小売業・観光	4
倒産・雇用状況	5
そ の 他	5
指 標	6～7
トピック	8
インフォメーション	9

《業種別総括》

概況

28年3月

〔漁業〕

- ・3月の総水揚げは、漁獲量・漁獲金額ともに前年を下回った。底曳き網漁、ツブ漁、かに漁、昆布出荷などで前年を下回った。昆布出荷量は大幅な減少、たこ漁は大幅な増加となった。

〔農業・軽種馬生産業〕

- ・全国和牛登録協会が行う2015年度表彰の分娩間隔・飼養管理技術の部で、新ひだか町静内、新冠町、浦河町の3和牛生産改良組合がそろって全国入賞を果たした。入賞した全国5団体のうち、3団体を日高勢が占めたのは初めて。審査は100頭以上の母牛を飼育する全国454組合を対象に2部門で行われた。
- ・ホッカイドウ競馬開幕を前に、2歳馬の能力検査が門別競馬場で始まった。一般公開初日の17日には14レースが行われ、検査を受けた2歳馬70頭すべてが合格した。

〔建設業〕

- ・町発注工事（新ひだか～広尾地区）の月中発注額は219百万円で前年を205百万円下回った。
- ・日高管内における国・道・町発注公共工事の月中請負金額（北海道建設業信用保証株の保証請負金額）は2,314百万円で前年を484百万円上回った。
- ・月中建築確認申請件数（新ひだか～広尾地区）は、11件で前年を1件下回った。

〔卸・小売業・飲食業〕

- ・えりも漁協直売所で5～6日、開店4周年記念大感謝セールが行われ、町内外から大勢の購買客でにぎわった。前浜で前日漁獲されたオイラン、宗八、マツカワなどのカレイ類、ゆで毛ガニ、塩水ウニ、ホッキ貝などの格安販売も人気でその場で地方発送する客も目立っていた。
- ・様似観光開発公社は1日から、町内産イチゴ「すずあかね」を原料にしたワイン風味のノンアルコール・スパークリング飲料「エマウリ」（330ml、500円）を販売した。色は淡いピンク色でほんのり甘く、お酒の苦手な人や子供も楽しめる。

〔観光・その他〕

- ・アポイ岳のかんらん岩に含まれる鉄とコンブ群落の育成の関わりなどを調査している、北大北方生物圏フィールド科学センター研究者の報告会「ふるさとジオ塾特別講座 アポイの森と海とのつながり」が開催された。報告ではかんらん岩からは多くの鉄が溶け出るため、「かんらん岩流域の河川は、他の河川に比べ鉄の濃度が2倍高い」、「コンブの育成に好影響を与えている可能性がある」と報告した。
- ・国土交通省が発表した公示地価によると、日高管内は15年連続で上昇地点がなく、地価の下落傾向に歯止めがかかっていない。住宅地の平均価格が前年より2.0%低い10,500円、商業地が同3.6%低い26,500円だった。住宅地は16年連続、商業地は19年連続の前年割れだった。

〔雇用〕

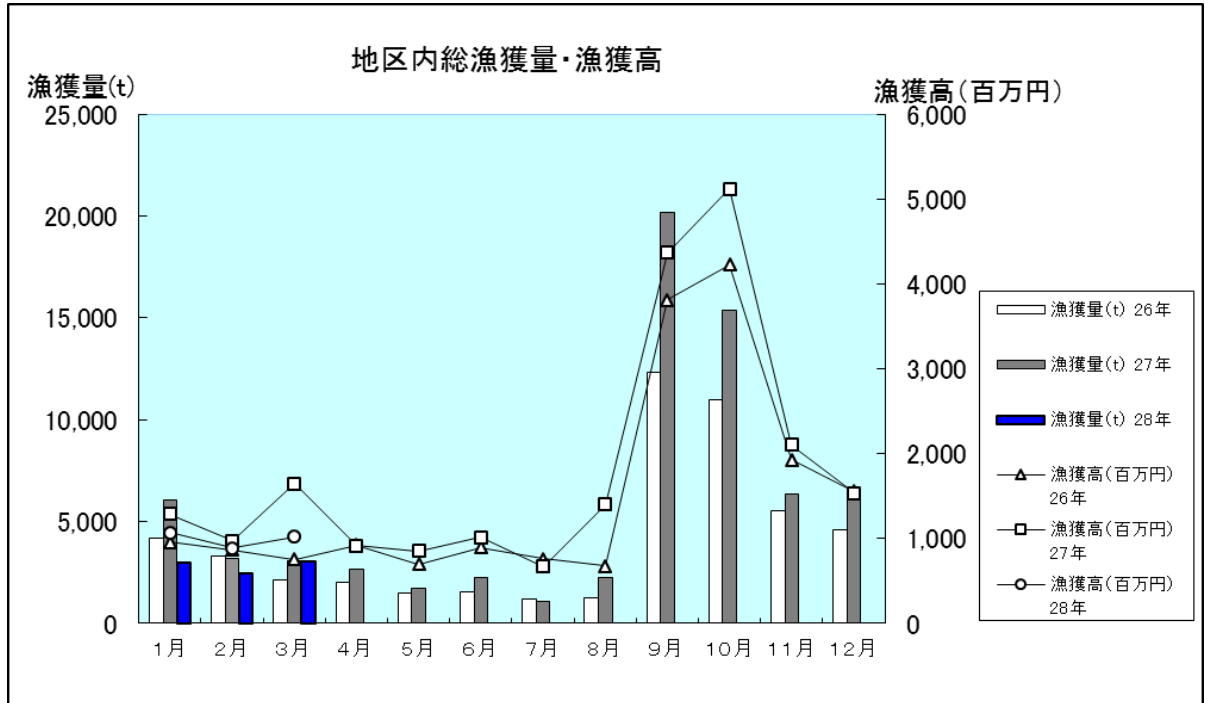
- ・浦河地区と全道の月間有効求人倍率は前年に比べ、浦河地区、全道ともに前年を上回った。

〔総括〕

- ・漁業は、漁獲量、漁獲額共に前年を下回った。昆布の出荷量が前年比大きく減少している。軽種馬生産業は出産と種付けのシーズンを迎え忙しくなってきた。建設業の月中請負金額（北海道建設業信用保証株の保証金額）は前年を上回った。個人消費はスーパー、コンビニの食品関係が底堅く推移しているものの、家電、衣料品、自動車などは引き続き鈍い動きとなった。

漁業・水産加工業

〔沿岸漁業〕 たこ、かれい、つぶ、うに漁等。〔沖合い漁業〕 底曳き網、たらすけそ、めぬけ漁等。
 総漁獲量 3,030 t・金額1,024百万円(前年同月比16 t 減・622百万円減)。



底曳き網漁	1,368 t	156 百万円	(同	42 t 増	22 百万円減)
かれい漁	113 t	36 百万円	(同	8 t 増	3 百万円増)
たこ漁	429 t	190 百万円	(同	190 t 増	89 百万円増)
つぶ漁	294 t	155 百万円	(同	13 t 減	7 百万円減)
ほっき漁	33 t	11 百万円	(同	5 t 増	増減なし)
うに漁	45 t	62 百万円	(同	23 t 増	26 百万円増)
めぬけ漁	15 t	14 百万円	(同	6 t 減	5 百万円減)
たらすけそ漁	272 t	32 百万円	(同	157 t 増	10 百万円増)
かに漁	10 t	19 百万円	(同	7 t 減	18 百万円減)
なまこ	2 t	10 百万円	(同	増減なし	4 百万円増)
昆布	272 t	297 百万円	(同	495 t 減	710 百万円減)
その他	177 t	42 百万円	(同	80 t 増	8 百万円増)

- 3月の総水揚げは、漁獲量・漁獲金額ともに前年を下回ったツブ漁、かに漁、昆布出荷などで前年を下回った。特に昆布出荷量は大幅な減少となった。一方、たこ漁は好調で数量金額ともに前年を大幅に上回った。たらすけそ漁も数量は大幅に増加するも金額は微増となった。

(対象は新ひだか、浦河、様似、えりも、広尾の各地区) (「t」はトンを表しています)

農業・軽種馬生産業

〔軽種馬生産業〕

- ・ 日高軽種馬農協（組合員 737 戸）の第 45 回総代会が 11 日、新ひだか町公民館で開かれた。27 年度事業決算は、主力事業の北海道市場の売上は 84 億 1,320 万円（前年比 13 億 6,405 万円増）平均価格 533 万円（同 38 万円増）、売却率 65.86%（同 3.13 ポイント増）、となっており、事業総利益は 124 万 7 千円。もう一つの柱となる診療事業は、浦河、静内、門別 3 診療所で業務を遂行し、事業総利益は 1 億 2 千万円。税引前当期利益は 2,515 万円の黒字を確保した。

〔畜産業〕

- ・ 黒毛和牛は、三石地区で出荷頭数 124 頭（前年 109 頭）金額 11,398 万円（同 9,535 万円）。価格は、子牛が 78 万円（前年 75 万円）、肥育牛は 123 万円（同 106 万円）。えりも地区は 10 ヶ月素牛が出荷頭数 32 頭（前年 48 頭）金額は 2,368 万円（同 2,800 万円）。価格は牡が 80 万円（同 62 万円）牝は 68 万円（同 54 万円）。国内産牛の出荷頭数の減少により高値での取引が続いている。

〔花き栽培〕

- ・ 3 月の花き出荷実績は、75 千本、金額 8,164 千円（前年 23 千本、2,056 千円）。

建設業

〔公共工事〕

- ・ 町発注工事（新ひだか～広尾地区）は、件数 5 件、金額 219 百万円（前年 7 件、424 百万円）工事発注状況をみると、前年同月比件数で 2 件、金額は 205 百万円下回った。
- ・ 日高管内の国・道・町発注公共工事の月中請負金額は、2,314 百万円（北海道建設業信用保証株の保証請負金額）。前年同月比 484 百万円・26.5%の増加。4～3 月累計では 26,823 百万円、同比 6,878 百万円・20.4%減少した。

〔建設業〕

- ・ 優秀技術者へ感謝状。平成 27 年度に日高振興局が発注した土木工事で、優秀な成績を収めた優秀技術者 7 人に 10 日日高振興局で感謝状が贈られた。優秀技術者への感謝状贈呈は平成 21 年度から実施。27 年度は農業土木で 3 人（浦河町 2 人、新ひだか町 1 人）、森林土木工事で 3 人（新ひだか町 2 人、えりも町 1 人）、水産土木工事で 1 人（新ひだか町 1 人）が選ばれた。

〔建築確認申請〕

3 月中受付建築確認申請件数（新ひだか～広尾地区）は 11 件で前年を 1 件下回った。累計（27 年 4 月～28 年 3 月）でも 104 件と、前年を 18 件下回った。

木材・製材業

〔木 材〕

- ・ チップ材の出荷状況(広尾地区) は、数量が 524 t (前年 459 t) で前年比 14%の増加。出荷金額は 9,044 千円 (同 7,915 千円) で同比 14%の増加となった。

〔製 材〕

- ・ 建築素材、製材等の販売は受注安定し稼働活発となっている。

卸・小売業・観光

〔卸売業〕

- ・ 野菜類は道内産 3 割、本州産 7 割での入荷となっており、ほうれん草、小松菜、キャベツ、白菜は高値で推移、キュウリ、ナスは前年並みで推移している。一方、本州産新玉ねぎは前年並み、道内産玉ねぎは前年の約半値の安値で推移している。果物類は一部害虫被害等で前年比やや高値のものもある。輸入物のバナナ、グレープフルーツなどは前年比 3 割高となっている。

〔小売業・飲食業〕

- ・ 新ひだか町の旧商業施設「ピュア」にスーパーが7月にも開店。町が所有する「ピュア」に町内の物品賃貸業者が出店を計画している。食品スーパーなど5店が7月にも開店する。昨年11月には居酒屋とホルモン・焼肉店が入居して営業を行っている。
- ・ 静内農業高校で11日、生徒が生産・製造した野菜、農産・畜産加工品、草花を販売する「ウインターフェア」が開かれ、大勢の町民でにぎわった。農産加工品、畜産加工品などを格安販売した。販売30分以上前から行列が出来るほど盛況だった。

〔観光・その他〕

- ・ 北海道新幹線の開業に合わせ、胆振・日高の全 18 町村や経済団体でつくる「北海道新幹線×日胆地域戦略会議」は森町と室蘭市を結ぶ「森蘭航路」の実証実験ツアーを行った。参加者は下船後 4 つのコースに分かれ日胆地域を訪問。日高コースではシンガポールや中国の観光関係者が浦河町の手染め「ミニ大漁旗」製作体験、様似町アポイ岳ジオパークビジターセンター見学、えりも町豊似湖ヘリコプター遊覧などを実施。外国人参加者から高い評価が集まった。
- ・ 新冠町節婦の国道 235 号沿いにある名物のサラブレッド大壁画が 26 年ぶりに一新された。新しい壁画は高さ 50 ㍎ほどの崖に描かれ、縦約 30 ㍎、横約 40 ㍎。デザインを公募し、同町内の画家、飛渡さゆりさんの作品が採用された。
- ・ 日高管内の知られざる魅力を紹介しようと、管内飲食店経営者らでつくる H I D A K A おもてなし部会が、アポイ岳などの景観を紹介する冊子を 1 万部発行し、管内の温泉施設や飲食店などで配布している。太平洋を一望できるアポイ岳からの絶景や美しい海岸線、加盟施設から見られる夕日や星空を写真で紹介している。A5 判 6 ㍎。
- ・ 絶滅危惧種の指定が解除された襟裳岬周辺に生息するゼニガタアザラシについて、環境省の「ゼニガタアザラシ科学委員会」は平成 28 年度の捕獲上限数を 100 頭とする漁業被害対策案をまとめ、地元関係者らの了承を得た上で、5 月末にも捕獲を開始する方針を明らかにした。

倒産・雇用状況

〔管内の倒産〕

- ・ 当金庫管内（新冠町～えりも町）の倒産は、0件（前年同月0件）。
当金庫管内を含む苫小牧管内の倒産は、1件（前年同月2件）。

〔道内の倒産〕

- ・ 北海道の倒産件数は27件（前年同月39件）、負債総額は24億5千万円（同157億円）、倒産件数は前月比5件増加、前年比12件減少した。
(東京商工リサーチ)

〔全国の倒産〕

- ・ 全国の倒産件数は746件（前年同月859件）、負債総額は1,759億円（同2,236億3千万円）。
倒産件数は前月比23件増加、前年比で113件の減少となった。

〔雇 用〕

- ・ 3月の浦河地区の月間有効求人倍率は1.08倍で前年比0.03ポイント増加、前月比0.03ポイント減少した。有効求人数は974人で前年比22人減少、前月比29人の増加となった。有効求職者数は903人で前年比50人減少、前月比で50人の増加となった。全道の月間有効求人倍率は0.97倍で前年比0.07ポイント増加、前月比0.02ポイント減少となった。

その他

管内生産馬、中央競馬重賞レース勝馬

3/19	第30回 中日スポーツ賞ファルコンステークス	(GⅢ)
	トウショウドラフタ号	(新ひだか町 トウショウ牧場 殿生産)
3/21	第30回 フラワーカップ	(GⅢ)
	エンジェルフェイス号	(新ひだか町 ケイアイファーム 殿生産)
3/26	第64回 日経賞	(GⅡ)
	ゴールドアクター号	(新冠町 北勝ファーム 殿生産)
3/26	第63回 毎日杯	(GⅢ)
	スマートオーディン号	(新冠町 スカイビーチステーブル殿生産)
3/27	第46回 高松宮記念	(GⅠ)
	ビッグアーサー号	(浦河町 バンブー牧場 殿生産)

出生数、30年で4割減 高い日高、後志中部 産業が堅調

道のまとめによると、道央圏（石狩、空知、後志、胆振、日高各管内）の2014年の出生数は2万3,606人。30年前を36%下回り、近年10年でも10%減少した。出生率の高い自治体は日高管内、後志管内中部に多い。

出生率の高い順					
1	えりも町	1.90	6	岩内町	1.59
2	共和町	1.81	7	泊村	1.58
3	日高町	1.80	8	京極町	1.56
4	倶知安町	1.62	9	むかわ町	1.55
5	新ひだか町	1.62	10	平取町	1.53

08～12年の出生率は83～87年と比べてえりも町は0.21ポイント減で、道内最高の1.9だった。えりも町は昆布漁などの漁業が堅調。「生活の安定が子供の産みやすさにつながった」という。

注) 調査区域：浦河地区、新ひだか町静内地区及び三石地区、新冠地区、様似地区、えりも地区、広尾地区

《指 標》

1 営業区域の人口・世帯数動向 (平成28年3月現在) (単位：人)

町 村 別	人 口			世 帯		
	人 数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
平 取 町	5,300	-98	-54	2,597	-22	-15
日 高 町	12,370	-255	-157	6,262	-54	-47
新 冠 町	5,676	-22	-37	2,719	34	1
新ひだか町	23,440	-428	-278	11,807	-96	-87
浦 河 町	12,859	-301	-37	6,770	-80	62
様 似 町	4,584	-74	-39	2,247	1	-4
えりも町	4,959	-89	-92	2,140	0	-26
日高地区合計	69,188	-1,267	-694	34,542	-217	-116
広 尾 町	7,205	-101	-101	3,452	22	-29
大 樹 町	5,735	-15	-27	2,651	22	4
日高・十勝地区合計	82,128	-1,383	-822	40,645	-173	-141
札 幌 市	1,941,127	6,478	-281	1,029,750	11,666	2,795
江 別 市	119,008	-632	-363	55,448	285	-84
石 狩 市	59,120	-154	-62	27,244	199	49
北 広 島 市	59,140	-385	-119	26,913	137	22
恵 庭 市	68,934	36	-108	31,880	410	85
千 歳 市	95,413	593	-515	47,176	838	-78
石狩地区合計	2,342,733	5,927	-1,457	1,218,411	13,535	2,789
苫 小 牧 市	173,308	-332	-312	87,022	451	194
厚 真 町	4,666	-42	-25	2,118	15	-4
む か わ 町	8,680	-216	-11	4,398	-13	30
胆振地区合計	186,654	-590	-348	93,538	453	220
営業区域合計	2,611,515	3,954	-2,627	1,352,594	13,815	2,868

注：日高町の人口数に外国人登録者数は含まれていません。

(資料出所：各市町村)

2 労働需給状況(平成28年3月)

(単位：人、%)

	浦河職安	全 道	前年同月		前 月	
月間有効求人数	974	89,440	996	87,648	945	84,756
月間有効求職者数	903	91,799	953	96,943	853	85,189
月間有効求人倍率	1.08	0.97	1.05	0.90	1.11	0.99

(資料出所：浦河公共職業安定所)

3 建築確認申請(平成28年3月)

(単位：件)

		件 数	前年同月比	前 月 比
当 金 庫 管 内	当 月 の 申 請	11	-1	9
(新ひだか町～広尾町)	27/4～28/3 累計	104	-18	

(資料出所：各市町村)

4 企業倒産状況(平成28年3月)

(単位：件、千万円)

	件数	金額	前同比(件数)	前同比(金額)	業 種	地 区
苫小牧管内	1	8	△1	△0		
うち新冠町～えりも町	0	0	0	0		
北海道	27	245	△12	△1,325		
全 国	746	17,590	△113	△4,773		

(資料出所：東京商工リサーチ)

5 浦河町・新ひだか町 金融機関預金・貸出金残高(平成28年3月)

(単位：百万円、%)

預 金			貸 出 金		
残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
127,141	2.09	1.82	53,389	-0.51	6.14

(資料出所：浦河・静内金融協会)

6 浦河町・新ひだか町 手形交換高

(単位：枚、百万円、%)

	28年3月	前年同月比	前 月 比
交換枚数	293	-32.18	-18.16
交換金額	325	-30.70	1.88
不渡り手形枚数	1	—	—
不渡り手形金額	8	—	—

(資料出所：浦河・静内金融協会)

7 気象情報(札幌管区気象台発表)

3月中の気象状況

(単位：℃、mm、h)

	本 年			平年偏差・平年比			平年偏差、平年比は、1981～2010年の資料から算出された平年値を使用。気温は当月の平均気温から平年値を差し引いたもの(平年比)。降水量、日照時間は当月の降水量・日照時間の平均を平年値で割り返したものの(平年偏差)。
	気 温	降水量	日照時間	気 温	降水量	日照時間	
浦 河	1.8	44.5	250.5	1.3	90.63	128.99	
広 尾	0.8	33.0	218.6	1.3	36.18	116.71	

(資料出所：国土交通省・気象庁)

8 各町の水道使用量(平成28年3月)

(単位：t、%)

	一般家庭用	前年比	事業用	前年比	合 計	前年比
新ひだか町静内	90,903	3.3	43,123	1.7	134,026	2.8
新ひだか町三石	26,082	2.0	15,997	1.8	42,079	1.9
浦 河 町	55,675	2.5	25,421	3.0	81,096	2.7
様 似 町	23,554	0.9	10,867	-8.4	34,421	-2.3
え り も 町	22,776	1.9	9,241	4.6	32,017	2.7
広 尾 町	32,757	-0.7	14,856	3.0	47,613	0.4

* 広尾町は28年1月分

(資料出所：各町)

トピック

日高振興局からのお知らせ

日高振興局では、地域の特色や優位性を皆様に広くアピールさせていただくため、農業、林業、水産業、商工業など幅広い分野で、日高のすばらしさを紹介しています。
今回は、道で実施している「地域雇用開発奨励金」の特例支給のご案内をいたします。

戦略産業雇用創造プロジェクトに関する

「地域雇用開発奨励金」の特例支給（大幅増額）のご案内

～対象業種が増え3年間延長になりました～

設備投資に伴い労働者を雇用した場合等に助成を受けられる「地域開発奨励金」は、現在日高管内では全業種で利用できますが、平成30年度末までの期間限定で「食」、「ものづくり」と「健康長寿」関連の一部業種の事業主の方は、戦略産業雇用創造プロジェクトに参画し、特例支給制度を活用すると、**上乗せ支給（初回のみ1人50万円）**を受けられます。ぜひご利用ください。

- ◆計画期限 平成31年3月31日まで
- ◆指定業種 「食」と自動車・食関連機械を主体とした「ものづくり」、「健康長寿」分野に関連するもの※「健康長寿」分野が増えました。
※指定業種詳細は下段ホームページで確認願います。
- ◆助成額 基本支給額（3回）に加え、**初回のみ上乗せ支給（1人50万円）**を受けられます。

※設置・設備の費用及び対象労働者の雇い入れ人数に応じて、1年ごとに3回支給

設置・整備に要した費用	対象労働者の増加人数 [基本支給額1回分]			
	3(2)~4人	5~9人	10~19人	20人以上
300万円以上1,000万円未満	50万円	80万円	150万円	300万円
1,000万円以上3,000万円未満	60万円	100万円	200万円	400万円
3,000万円以上5,000万円未満	90万円	150万円	300万円	600万円
5,000万円以上	120万円	200万円	400万円	800万円

() は、創業の場合の人数

- ◆問い合わせ先（実際に対象となるかどうか、詳細はお問い合わせください）
北海道産業雇用創造協議会（北海道庁雇用労政課内 本庁舎9階）
産業雇用創造プロジェクトチーム事務局
TEL:011-231-4111（内線26-766） FAX:011-232-1038
【HP】 <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/rkr/senryaku.htm>
日高振興局産業振興部商工労働観光課 電話 0146-22-9281

インフォメーション

※ 「東日本大震災」の義援金の取扱が延長されました！

- ◎ 取扱期間 : 平成29年3月31日(金)まで
- ◎ 寄付先 : 日本赤十字社を通じて被災者の方々に配分されます。
- ◎ 手数料 : 無料
- ◎ 受取書 : 受取書の必要な方は後日、日本赤十字社から直接ご依頼人に送付されます。

※ ひだかしんきん「空き家サポートローン」の取扱を開始しました！

空き家の損壊が原因でご近所に迷惑をかけないか心配…

空き家を解体したいけれどお金はどうしよう…

- ◎ご利用いただける方 : 満20歳以上でしんきん保証基金の保証が得られる方。
- ◎お使いみち : 空き家解体費用および附帯する諸費用などに。
- ◎ご融資金額 : 500万円以内
- ◎ご融資期間 : 1年以上20年以内
- ◎ご融資利率(※変動金利) : 年2.20%または2.10%(リピートプラン該当の方)
- ◎最優遇利率(※変動金利) : 年2.00%または1.90%(自治体から空き家解体に伴う補助金を受給される方)
- ◎担保・保証人 : 不要です。

※ ひだかしんきん「空き家リノベーションローン」の取扱を開始しました！

空き家をリフォームして賃貸したい…

空き家をとり壊して敷地を駐車場に造成したい…

- ◎ご利用いただける方 : 満20歳以上で完済時の年齢が76歳以下の方、株ジャックスの保証が得られる方。
- ◎お使い道 : 空き家を賃貸するための改築・改装の費用、空き家解体後の駐車場等の造成費用や土地の有効活用に係る各種設備費用、空き家の防災・防犯上の設備対策資金。
- ◎ご融資期間 : 1年以上10年以内
- ◎ご融資金額 : 500万円以内
- ◎ご融資利率(※変動金利) : 年2.70%
- ◎最優遇利率(※変動金利) : 年2.50%(自治体から空き家の解体及び、空き家を賃貸するための改築等に伴う補助金を受給される方)
- ◎担保・保証人 : 不要です。

※ ひだかしんきん「リフォームローン」キャンペーン中！

●取扱期間 平成28年4月1日(金)～平成29年3月31日(金)

変動金利型 基準金利3.80%(基準金利は平成28年4月1日現在)→優遇金利2.00%

優遇条件に該当で基準金利より年1.80%優遇

※ 別途、保証会社(一般社団法人しんきん保証基金)へお支払する保証料が必要となります。

◎ 優遇金利の適用条件や商品内容については、お近くの当金庫窓口へお気軽にご相談ください。

※ ひだかしんきん「カーライフローン」キャンペーン中！

●取扱期間 平成28年4月1日(金)～平成29年3月31日(金)

お取引金利 変動金利型: 基準金利3.20%→最優遇金利1.30%(保証料は別途加算)

固定金利型: 基準金利4.00%→最優遇金利2.10%(保証料は別途加算)

子育て応援低減▲0.30%、29歳以下低減▲0.20%

※適用されるお取引金利は、当金庫とのお取引内容により異なります。

※子育て応援低減は、18歳以下のお子様がいる方が対象となります。18歳以上でも、大学や各種専門学校等に通われている場合は低減の対象となります。

◎ 優遇金利の適用条件や商品内容については、お近くの当金庫窓口へお気軽にご相談ください。

※ 詳しくは、当金庫窓口にお尋ねください。



ひだかしんきん営業のご案内

ATM	本店	〒057-0013 浦河郡浦河町大通2丁目31の2	☎ (0146) 22-4111
ATM	堺町支店	〒057-0034 浦河郡浦河町堺町西1丁目83の59	☎ (0146) 22-5611
ATM	静内支店	〒056-0016 日高郡新ひだか町静内本町1丁目1の15	☎ (0146) 42-1531
ATM	三石支店	〒059-3108 日高郡新ひだか町三石本町197の23	☎ (0146) 33-2311
ATM	様似支店	〒058-0014 様似郡様似町大通2丁目35の2	☎ (0146) 36-2341
ATM	えりも支店	〒058-0204 幌泉郡えりも町字本町170の1	☎ (01466) 2-2311
ATM	広尾支店	〒089-2615 広尾郡広尾町本通8丁目7の1	☎ (01558) 2-3161
	札幌支店	〒060-0004 札幌市中央区北4条西5丁目1-4 三井生命札幌共同ビル4階	☎ (011) 200-7070

ATM 営業時間 平日 8:45~18:00

※札幌支店を除く各店舗に「ハンドセット搭載機」のATMが設置されております。

土曜日 ATM 稼働店:本店・堺町支店・静内支店・三石支店・様似支店・えりも支店・広尾支店

土曜日 ATM 営業時間 9:00~17:00

日曜・祝日 ATM 稼働店:本店・静内支店

日曜・祝日 ATM 営業時間 9:00~17:00

店外 ATM

浦河町役場内 ATM 浦河郡浦河町築地 浦河役場内1階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9:00~16:00

浦河赤十字病院内 ATM 浦河郡浦河町東町 浦河赤十字病院内1階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9:00~18:00

パセオ堺町店内 ATM 浦河郡浦河町堺町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9:00~19:00

マックスバリュ静内店内 ATM 日高郡新ひだか町静内木場町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9:00~19:00

※店外ATMは、全て「ハンドセット搭載機」です。



業務部地域貢献課

〒057-0013 浦河郡浦河町大通2丁目31の2

電話 (0146) 22-4100 FAX (0146) 22-6106

URL <http://www.shinkin.co.jp/hidaka/>